

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 人員基準に則り、適切な人員配置をしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | | ○ | 入口に階段がある為。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | こまめにミーティングを行い、都度問題解決に努めています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 保護者等向け自己評価表のアンケート結果などから保護者等の意見を取り入れ業務の改善をしています。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページにて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 第三者委員会を設置しております。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 随時研修を行っています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 普段から保護者や子どもからのニーズを頂き、計画の作成をしています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | | その時々に対応しています。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 活動プログラムをミーティングしながら組んでいます。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 活動プログラムが固定化されない様に工夫しながら組んでいます。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 平日や休日に合わせて課題の選定し、支援しています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 子どもの様子を見ながら個別や全体の計画を作成しています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | ミーティングを行い、その日の支援内容、役割分担を共有しています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 1日の支援に対してミーティングし、共有している。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 全体の活動記録や子どもの個別の活動記録をとり、支援の検証や改善に努めています。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | モニタリングを行い、計画の見直しをしています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | ガイドラインの基本活動を確認し、複数組み合わせさせて支援しています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 最もふさわしい者が参画している。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 学校との情報共有をし、都度適切な対応をしています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | 整えています。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | 障害のない子どもと接す機会を設けています。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 送迎時に口頭で伝え、更に個別にファイルを用意し、発達状況の共有をしている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約時に必ず説明し、質問があればその都度丁寧に説明しています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 送迎時などでご相談いただいた内容に関して都度対応しています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | コロナ禍で近々では行えていませんが、それまでは保護者参加のイベントや相談会の実施をしています。 |

| | | | | | | | |
|----|---------|---|--|---|--|--|-------------------|
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 極力丁寧に迅速に対応することを心掛け対応しています。今後はより適切な対応を取れるように対応していきます。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 便りやホームページにて発信しています。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 個人情報の取り扱いには十分に注意している。 | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | | |
| | 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | |
| | | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 半年に一度避難訓練等行っています。 |
| 40 | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 研修を行い、対応している。 | |
| 41 | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 該当なし。 | |
| 42 | | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | アレルギーのある子どもに合わせて対応している。 | |
| 43 | | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 都度作成し、事業所内で周知している。 | |